

創立140周年 生まれ変わった菊陽中部小学校

学びやすく 楽しく過ごせる学校へ



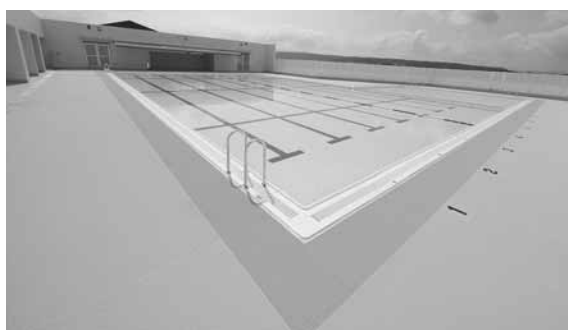
菊陽中部小 新校舎が完成



校舎、体育館、プールを複合化

耐震対策と将来的な児童数増加を見据え、全面建て替えを進めていた菊陽町立菊陽中部小学校(児童数758人・5月時点)の新校舎が完成した。総事業費は約37億円。校舎、体育館、プールを一つの建物内に複合化しているのが特色。内部は、木材を多く使い、柔らかい温もりなどを直接肌で感じることが出来る快適な環境とした。創立140周年の節目に生まれ変わった学び舎が2学期からスタートする。

17年度から基本構想した後、校舎建築をはじめ、体育館棟(3階建)の4に入り、建設場所などのため、調整池などの着工。棟が一体となった建物で、総延べ床面積は約1万2000平方メートル。高低差がある敷地に建設するため、北棟1階の玄関を入ると、中央棟南棟、体育館棟の3階フロアに到着する。校舎は、北棟(2階)と南棟(3階)の2棟、中央棟(3階)と南棟(3階)の2棟、体育館棟の3階フロアに到着する。校舎は、北棟(2階)と南棟(3階)の2棟、中央棟(3階)と南棟(3階)の2棟、体育館棟の3階フロアに到着する。



菊陽町長 後藤 三雄

このたび創立140周年を迎える菊陽中部小学校の耐震事業と児童増加に対応するため校舎建設を進めてまいりました。菊陽中部小学校新校舎落成を迎えるにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

本町は、町土の中央を東西に走る国道57号線の沿線を始め土地区画整理事業や下水道などの都市基盤整備により人口が急増し、特に光の森地区では大型商業複合施設や店舗なども建ち並び武蔵ヶ丘団地を含め、すばらしい大きな町が出来上がってきております。本町の将来像を「一人・緑・未来輝く生活都市きくよう」と定めており、まだまだ伸びゆく町であります。

平成22年度に設置しました菊陽中部小学校建設検討委員会からの答申をいたし基本設計及び実施設計に入り、設計のコンセプトを「子ども達にとって学びやすく楽しく過ごせる学校、豊かな学習環境とゆとりのある内外空間の創出」などを念頭に置き、さらに文部科学省の方針である中学までの35人学級、近い将来の児童増加に対応できる校舎計画としております。

この校舎は体育館棟、中央棟、南棟、北棟、からなり、校舎内部はぬくもりを持たせるため普通教室や廊下の壁に町有林材のヒノキを、多目的室の床と壁には本町の姉妹都市屋久島町から寄贈いただいた材を使用しております。

学校開放では体育館棟の1階に学童クラブ、2階に家庭教室や多目的室、3階に体育館を配置して地域の皆様が活用できる配置としており地域の方向と学校の連携が図れるよう配慮した計画としております。

菊陽中部小学校は先に述べました設計コンセプトのとおり、この校舎で学ぶ子どもたちが将来社会で生きていくための基礎となる「豊かな心」「健やかな体」「確かな学力」を身につけてくれるものと考えております。

最後に、菊陽中部小学校新校舎建設に携わった皆様、落成に当たってのごあいさつとさせていただきます。



夢のような学校 落成式に180人出席

校舎は4棟が一体となった造り(上)。北棟(中)。屋上に整備したプール(下)。

8日には、国、県、町の議会議員をはじめ、地元代表や施工関係者ら約180人が出席して落成式が開かれた。児童代表挨拶に立った6年生の松本彩加さんは「今日初めて校舎の中に入りすべてが驚きです。木の香りがする広々とした空間や、屋上にあるプールは綺麗で

リゾート施設のようでした。夢のような学校で楽しく勉強できそうです」と新たな学び舎に胸を躍らせた。式典では後藤町長が、基本設計の桜樹会・古川建築事務所や、実施設計・監理の綜企画設計、また施工者代表として、校舎を建築した戸田・豊・宇都

宮特定建設工事共同企業体に感謝状を手渡した。後藤町長は「多年の経験と優秀な技術の結集により完成した」と設計・施工関係者を称えた。来賓からは、坂本哲志総務副大臣や、県教育委員会菊池教育事務所副所長の岩村浩一所長らが祝辞を述べた。

■地質調査■
サンヨーコンサルタント(株)熊本支店
支店長 西嶋邦弘
熊本市東区上南部2丁目6番53号 ☎096-389-1191

菊陽中部小学校の落成を
心からお喜び申し上げます。
(順不同)

■機械・電気設備工事監理■
有限会社 藤山設備設計
代表取締役 藤山豊
熊本市南区近見6丁目4番1号201 ☎096-312-7633

■電気設備 (昭電・清水特定建設工事共同企業体)■
株式会社 昭電社
代表取締役 橋本慶司郎
熊本市東区西原1-2-10 ☎096-382-3185

清水電気工業 株式会社
代表取締役 清水悦子
熊本市南区田迎1-1-20 ☎096-378-0349

■運動場舗装 (東亜・坂本特定建設工事共同企業体)■
株式会社 坂本建設
代表取締役 坂本俊正
菊池郡菊陽町原水3316 ☎096-232-9224

■調整池整備 (太照工業・太陽建設特定建設工事共同企業体)■
株式会社 太照工業
代表取締役 池内大介
菊池郡菊陽町原水5087-3 ☎096-232-5306

■駐車場整備■
株式会社 池田建設
代表取締役 池田新生
玉名市天水町小天7371 ☎0968-82-2213